

山行報告

8月18日～

蝶ヶ岳・常念岳

藤村 敏幸

山名	蝶ヶ岳・常念岳		山行名	燕岳～蝶ヶ岳縦走登山	
ルート	三股・林道ゲート～蝶ヶ岳～常念岳～一ノ沢登山口				
山行日	令和3年8月18日～21日		天候	雨・曇り・時々晴れ	
参加者	CL：藤村 SL：西川 平尾 広瀬 秋山 吉澤 6名				
	コースタイム		横尾分枝	6:55	
	地名	時：分	最低鞍部	9:55	
	8/19 三俣林道GATE	5:50	常念岳着	12:15	
	大滝山分岐	11:25	常念小屋着	14:15	
	蝶ヶ岳ヒュッテ	11:40	8/21 常念小屋発	6:10	
	8/20 蝶ヶ岳発	6:30	一ノ沢登山口着	10:15	

今回の山行は出発前から前線が日本列島に停滞して、記録的豪雨が佐賀県・広島県に降り、河川が氾濫してとても山行ができる世間の雰囲気ではなかった。出発日の2日前に集合して状況を分析して決行するかどうか検討する。山岳天気予報では長野県は19日曇り、20日と21日は曇りのち晴れと予報されていたが、NHKの一般天気では21日までこの豪雨が続きと予報されていた。参加者にとりあえず出発日を1日延ばし、現地に赴き天候を見ながら山行することで了解を得る。最悪、安曇野で宿泊してそのまま帰ることもあることも説明する。出発日当日も朝から雨で心晴れず長野県に向かう。中央道の岡谷IC直前で、この度の大雨で土砂崩れがあり一般道を進む。松本ICを降り安曇野に向かう途中の梓川は水嵩が増え濁り、川幅一杯に水が溢れていたことを示すように、河川敷の草木が傾いていた。車中で明日どうするか、天気予報を見たり山小屋に電話したりして行程を決める。翌日は常念小屋に泊まる予定であったが、一ノ沢口からの登山道は増水して危険であり、また三股から前常念岳経由の登山道は10時間以上の行程でかなり難しく、やむなく蝶ヶ岳ヒュッテに電話すると運よく予約が取れて、蝶ヶ岳新道からまずは蝶ヶ岳に登ることにする。

安曇野ビレッジは公共宿泊所で素泊まり4,850円ではあるがホテルなみの施設でお得感があった。蝶ヶ岳新道はよく整備され、木製階段が多数あり大変歩きやすい道である。尾根筋に出ると予報通り雨風が強くなり吹き飛ばされそうで長時間歩行できる状況ではなかった。幸い山小屋にすぐに到着して事なきを得た。当日の宿泊客は3組で私達が1番であった。夕食までの長い時間世間話をした後また翌日の行程について相談する。予定では横尾分岐まで進み下山して横尾山荘泊であるが、折角なので常念岳から大天井岳まで進みたいとの意見もありどうするか検討する。予報では風速10mで雨も考えられ8時間歩行すると低体温症になる可能性があり、当方の体力からすると無理があり常念小屋泊とする。翌日、幸いに天気予報が外れ風はなく朝はガス雲で何も見えなかったが、徐々に回復し、辺りの雲も晴れ、時々穂高連峰を望み快適に縦走をする。常念岳の登りに差し掛かるころには、日焼けになるほど眩しい日差しとなる。最低鞍部から標高差約400mの急斜面の登りは厳しく全員バテバテで登る。頂上には多くの登山者がおり平時の夏山の風景があった。昨日の懸念通り常念小屋に到着するのが精一杯で、さらに大天井まで歩く体力はなかった。翌日は小屋から一ノ沢沿いに、増水している川を何度か渡り登山口に到着する。水嵩が増え川になっている道が何カ所もあり、2日前にはとても登れなかったと思う。今回は毎日行程を皆で検討して、変更は次々変更を繰り返し何とか全員無事に2座登ことができました。同行された皆様本当にご苦労さまでした。

ヒヤリハットなし



初日早朝の常念岳



蝶ヶ岳頂上周辺



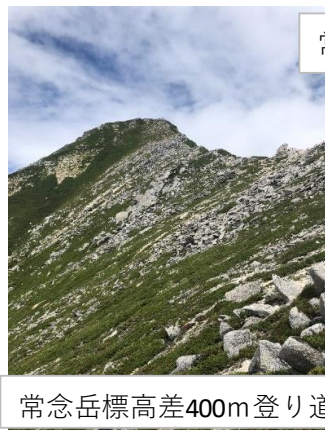
蝶ヶ岳ヒュッテ夕食



早朝の蝶ヶ岳頂上で撮影



縦走路鞍部で休憩



常念岳標高差400m登り道



常念岳から見る南側稜線



常念岳頂上



常念小屋の夕食



一ノ沢で丸太を渡る

蝶ヶ岳・常念岳(2,677m・2,857m) 感想文

平尾 繁和

三俣登山口から蝶ヶ岳に登り、穂高連峰を眺めての稜線歩きで常念岳をめざし、常念小屋から一の沢を下るルート。前に知人から聞いていていつか登りたいと思っていた蝶ヶ岳と、2002年の夏山集中登山以来の常念岳に登ることができてよかった。大滝山分岐付近や常念岳へ向かう稜線にお花畑があり、たくさんの高山植物と出会えた。また、ホシガラスやイワヒバリを見かけ、ベニヒカゲ、アサギマダラなどの蝶と触れることができた。蝶ヶ岳からは穂高連峰が間近に迫り雄大な光景。自分の足で登ってこそ味わえる北アルプスの素晴らしさを実感できた山旅でした。一の沢もしっかりした木の橋が設置されていて安心して数回の渡渉ができ、山小屋や地元の人々の整備のおかげと感謝しています。藤村さん、同行のみなさんありがとうございました。



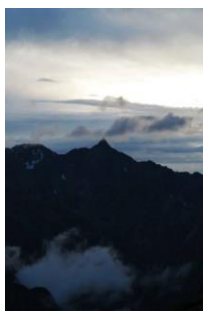
三俣 常念岳分岐



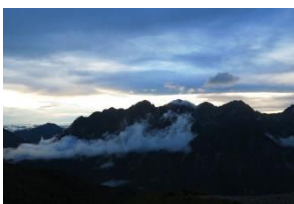
ゴジラ



まめうち平



蝶ヶ岳ヒュッテから



蝶ヶ岳山頂



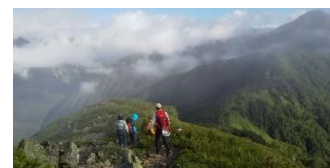
蝶ヶ岳三角点



奥に蝶槍



お花畑



常念岳へ



最低鞍部から常念岳へ



常念岳山頂



一の沢最後の水場



トウヤクリンドウ



センジュガンピ



ハクサンフウロ



カニコウモリ



ギンリョウソウモドキ?



サラシナショウマ



サンカヨウ



ゴゼンタチバナ



シモツケソウ



ハリブキ 実



タケシマラン 実



ミヤマトリカブト

YAMAP 記録：合計 17時間 45分 15.9 km 累積標高差 上り 2,119m/下り 2,081m

吉澤 珠美

北アルプス縦走入門コース燕岳～大天井岳～常念岳～蝶ヶ岳～槍ヶ岳は、表銀座と呼ばれ縦走初心者の私には憧れのルートでした。2年前は、悪天候のため中止となり今年も無理かなと思っていましたが現地で毎日天気と山小屋の予約、キャンセルを繰り返し予定の半分はクリア出来たのは有り難かったです。CLが皆の意見を聞き安全を第一に考えて下さいました。夕方風速15m?の強風の中蝶ヶ岳ヒュッテから見た穂高連峰の迫力ある姿に感動しました。翌朝のモルゲンロートに染まる穂高も期待したのですが残念ながら叶いませんでした。来年こそは、走破したいです。CL,参加者の皆さま、お世話になりました。